

鋳造用3D-CAD 操作技能研修会

日本鋳造協会

日本鋳造協会は「第6回鋳造用3D-CAD操作技能研修会」を7月6日・7日の2日間コースで開催する。

野で利用されることが当たり前となりつつあり、3D-CADの操作が必須になっている。

同協会が行う講習会では、単なる3D-CADの技術講習ではなく、鋳造に絞ったCADの操作を中心に講習を行い、講習終了時には、即戦力となる人材を育成する。研修に使用するソフト

会場は機械振興会館(東京都港区芝公園3の5の8)。多くの会員に受講してもらうため受講費用を安く設定し、受講料は5万円(税別)。なお研修会にはPCが必要。PCをレンタルする場合8千円(税別)を払う。定員は15人。1日目は10時~17時で「2D/3D標準基礎教育」。2日目は9時30分~16時30分で「3D鋳造特有の操作」。申し込み締め切りは6月9日。

問い合わせは同協会技術・環境グループ(03・3431・1375)へ。

経済産業省 2月の生産動態統計

経済産業省が発表した2月の生産動態統計(速報)によると、鉄鋳物の生産量は前年同月比5%減の24万8636トと減った。

鉄鋳物以外の動向を見ると、鋳鋼品の生産量は前年同月比6.5%増加した。

組合情報

川口鋳物工業協同組合は、組合職員の事務局長・神場光昭氏が3月20日付退職したに伴い、3月21日付で総務部長の永井克昌氏が新事務局長に就任した。

また4月1日付で業務部材料試験課に、兒玉アキラ氏が入職した。化学分析部門を担当する。

鋳研テラス

埼玉県中小企業団体青年中央会(埼玉UBA)は「第48回通常総会」を6月9日に17時15分から、大宮サンパレス(さいたま市大宮区仲町1-123)で開催する。2022年度事業報告・収支決算や23年度事業計画案・収支予算案などについて審議する。

委員会報告

川口鋳物工業協同組合は4月11日に開いた理事・部会長会で、3月の総務・業務両委員会の審議内容に関する報告があった。主な内容は次の通り。

【総務委員会】(佐々木正委員長)①組合機関紙「川口鋳物ニュース」4月15日号の編集について承認②総務委員会のハイブリット会議試験運用について検討③令和5年2月度財政収支状況について承認

【業務委員会】(伊藤之厚委員長)①共同受注課2月の事業実績及び引き合いについて報告②未収一覧表について報告③業務課・材料試験課2月の事業別実績について承認④廃砂処理の2月の債務保証について承認⑤川口鋳物工業協同組合の業務委託共同購入事業2月分事業別実績について報告⑥化学分析で使用している分析装置の定期点検について承認⑦駐車場管理について報告

鋳物リーダー

代表者を変更
矢澤フェロマイト(株)は4月11日付で、代表者を変更した。旧代表の矢澤龍児氏から、新代表に梅津泰久氏。

紙面情報募集中

川口鋳物工業協同組合が毎月1回発行している「川口鋳物ニュース」では、紙面に掲載する情報を募集している。多くの人がPRしたいことや載せてほしいイベントほか、詳しく知りたいことなどがあれば、まずは気軽に連絡を。

問い合わせは組合総務課(048・253・6200)へ。

済生会健康講座2023 健康は足腰から

健康について大切なことを知ることによって予防に繋がればと「済生会健康講座2023」が6月3日(土)から、川口駅前市民ホール・フレンドシアで開催される。

健康は足腰から
「腰痛でお困りですか? - 知って得する腰痛対策 -」
「足の血管は全身の鏡? 足の血管の病気を知らう!」
「足のケア スタスタ年齢延長!」
「フレイルなんて怖くない - 足を鍛えてPPK-」
「健康のためのフツ選び」

6/3(土) 川口駅前市民ホール フレンドシア
開場 12:30 開演 13:00
事前申込み制(下記いずれかの方法より申込みください) ※定員100名予定

お電話 048-253-8105 FAX 048-253-8139
QRコード

「済生会健康講座2023」申込み用紙
フリガナ 氏名: 緊急連絡先(電話):
それぞれの分野の専門家がわかりやすく語る

参加費 無料
事前申込制

24床の急性期を担う総合病院である。今回の講座は「健康は足腰から」をテーマにお届け。日頃気になってい人も多い足腰の悩み。それぞれの分野の専門家が、わかりやすく語るの、聞くことにより自身の役に立つ。実際の現場で活躍している医師から、説得力のある話を聞くことができる貴重な機会となる。

【内容】
▽「腰痛でお困りですか?」知って得する腰痛対策
▽「足のケア スタスタ年齢延長!」皮膚科主任部長・高山かおる医師による講演
▽「フレイルなんて怖くない」足を鍛えてPPK(ピンピンコロリ) - リハビリテーション科・村井浩介氏による講演と体を動かす体操
▽「健康のためのフツ選び」ドイツ整形靴技術者の和功堂・吉本錠司氏

参加費無料だが、事前申し込みが必要となる。申し込み・問い合わせは済生会川口総合病院(048・253・1551)へ。

第20回川口市民 平和祈願祭 川口神社内護国神社前

「第20回川口市民平和祈願祭」が4月8日10時から、川口神社内護国神社前で開かれた。

約390の施設により構成され、保健・医療・福祉において重要な役割を担っている。済生会川口総合病院は昭和15年に診療所として設立。平成16年に現本館、平成27年に新館として東館がオープンし、地域の中枢病院として、4

斉唱の後、祭典へ。厳粛な雰囲気の中、齋主が祝詞を奉る。祝詞奏上、片野誠治同祭実行委員長が平和祈願詞を奉る。奏樂として、川口フラスアンサンブルによる「早春賦」(花は咲く)の2曲が演奏された。齋主、片野実行委員長の拝礼へと進み、祭典は滞りなく行われた。

記念講話は「引き揚げ体験について」と題し、平和祈願資料展示館で語り部を務めている手塚元彦氏から、自身の引き揚げ者としての辛酸な経験について語られた。

今なお覇権主義による武力抗争の絶えない世界の現実に思いを馳せながら、川口市出身の戦没者に感謝の誠を捧げ、恒久的な平和の願いを捧げるため、和への祈りを捧げた。



祭典は滞りなく行われた

テストピース用シェル鋳型の販売価格

品名	組合員価格	員外価格
○FC用シェル (2本1組)	616円	1,232円
○FCD用ノックオフ形シェル	616円	1,232円
○板チル用シェル (10個1組)	660円	1,320円
○発光分光分析用定盤	19,800円	22,000円
○ " " 金型	77,000円	110,000円

(税込)



川口鋳物工業協同組合

○申込み・問い合わせは—
業務部材料試験課(直通) 電話 048-228-3047
FAX 048-224-1829

令和5年1月鉄鋳物生産量

川口鋳物工業協同組合

用途別	令和5年1月		令和5年12月(前月)	令和4年12月(前年同月)
	重量(t)	前月比(%)	重量(t)	重量(t)
一般・電気機械用	4,094	92.5	99.6	4,427
輸送機械用	2,132	96.2	89.4	2,216
その他用	1,738	93.6	87.9	1,856
合計	7,964	93.7	94.0	8,499
対象工場数	64		64	65

令和5年1月非鉄鋳物生産量

種別	令和5年1月		令和5年12月(前月)	令和4年12月(前年同月)
	重量(kg)	前月比(%)	重量(kg)	重量(kg)
銅・銅合金鋳物	31,470	100.3	99.8	31,371
アルミニウム鋳物	1,166,058	88.3	88.1	1,321,044

資料: 川口鋳物工業組合調査、経済産業省生産動態統計調査のうち埼玉県内の事業所集計分(非鉄鋳物生産量は経済産業省生産動態統計調査による)
注1) 30人未満の事業所分は川口鋳物工業組合調査結果から下記の計算により算出しています。
調査対象事業所数 × 有効回答の合計重量 ÷ 有効回答事業所数
注2) 「鉄鋳物」…ここでは必ずしも鉄及び球状黒鉛鋳鉄を指し、可鍛鋳鉄等を除く。

鋳鉄非鉄鋳物1月の生産動向